当院における実績

2026年11月01日

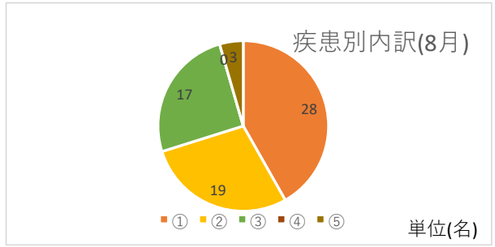
（回復期リハビリテーションの対象患者とは）

①脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、
　多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症後もしくは手術後の状態、又は義肢装着訓練
　を要する状態
②大腿骨、骨盤、脊椎、股関節もしくは膝関節の骨折、又は2肢以上の多発骨折の発症後、
　又は手術後の状態
③外科手術又は肺炎などの治療時の安静により廃用症候群を有しており手術又は発症後の状態
④大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靭帯損傷後の状態
⑤股関節又は膝関節の置換術後の状態

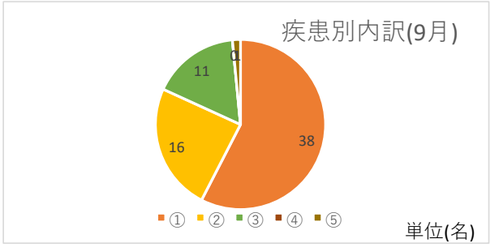
○退院患者数

※疾患については、上記をご参考にしてください。

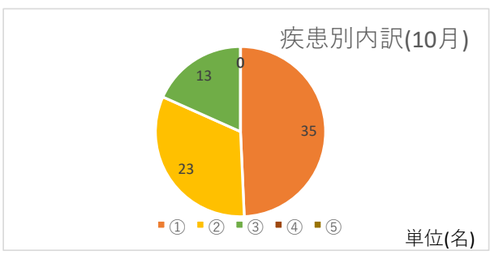
2026年8月		
68		名
①	28	名
②	19	名
③	17	名
④	0	名
⑤	3	名



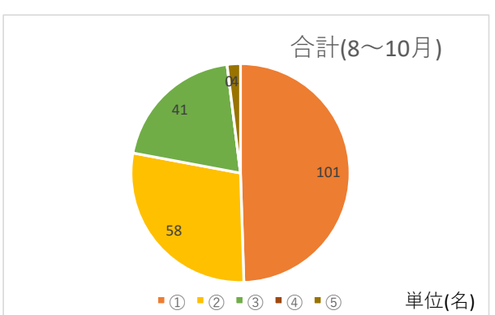
2026年9月		
66		名
①	38	名
②	16	名
③	11	名
④	0	名
⑤	1	名



2026年10月		
71		名
①	35	名
②	23	名
③	13	名
④	0	名
⑤	0	名



2026年8月～2026年10月		
205		名
①	101	名
②	58	名
③	41	名
④	0	名
⑤	4	名



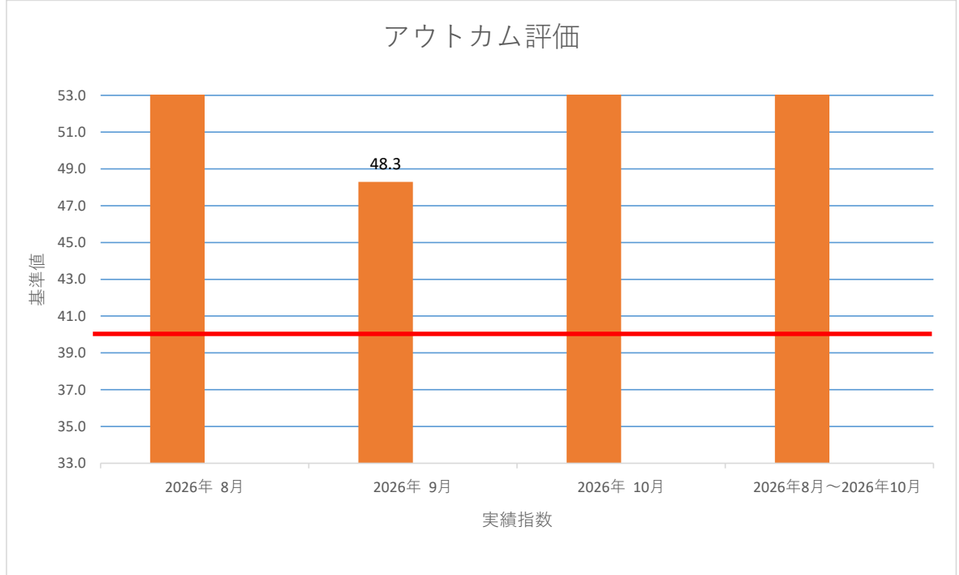
（回復期リハビリテーション病棟アウトカム評価とは）

2018年4月の診療報酬改定に伴い、リハビリの効果が一定基準に満たない回復期リハビリテーション病棟では、疾患別リハビリテーションの6単位以上については入院料に包括されることになりました。
評価方法については、FIM（機能的自立度評価）及び在院日数をもとに、2020年4月改定より基準値の”40”以上である場合、質の高いリハビリテーションを行っている病院として評価されることになります。　※3ヶ月ごとの基準値が評価されます。

$$\frac{\text{①退棟時の FIM 得点（運動項目）－　入院時 FIM 得点（運動項目）}}{\text{②各患者の入棟から退棟までの日数 ÷ 当該患者の入棟時の状態に応じた算定上限日数}}$$

⇒実績指数（基準値″40″以上）

期間	当院の実績指数
2026年　8月	55.3
2026年　9月	48.3
2026年　10月	57.5
2026年8月～2026年10月	54.6



※ご不明な点がございましたら、お問い合わせ下さい。

一般社団法人　巨樹の会
千葉みなとリハビリテーション病院
院　長